

今回も実験小学校からの児童の作品をお土産に頂き早速展示しました。実験小学校から頂いたアルバムの中には、前回お送りした児童の作品がきれいに展示されている写真が見られ大変感動したのは言うまでもありません。今年もまた児童の作品をお土産に差し上げました。

帰る時、次回にはぜひ子供同士の交流を図りたいという呉県長からの話があり、いよいよ本格的な児童の国際交流の元年となりそうです。

日本と中国の交流はまだ始まったばかりです。これからは隣人としてますます交流を重ね、お互いの教育・文化の交流を図るとともに世界平和のために共に尽くさなければなりませんと思います。

この二回の中国京山県からの訪問で、子供たちの世界観が少しずつ変わってきているようです。中国を身近に感じていることは、二十一世紀に生きる人間にとって一番大切なことです。二本松南小学校は湖北省京山県のほかに、黒龍江省や雲南省から、また、ルーマニア、オーストリアなどからの訪問もあり、この数年間国際化に拍車がかかっています。これからも機会があればすべての国々の人々との交流を深めていきたいと考えています。